

P2 孤独・孤立対策 桑名市ひきこもり地域支援センター「みなポート」

質問	回答
なし	

P5 スタートアップフレンドリーなまちへ、さらなる一步を

株式会社KANNON 桑名での支店設立

質問	回答
Q1 桑名の支店はどこへ？	A1 車で10分くらいの場所。住所はホームページに掲載。
Q2 市がスタートアップ支援や事業共創に注力する理由は何か？	A2 挑戦する起業家たちの熱量や勢いが桑名市に新しい風を吹き込むことを期待している。従来のやり方を踏襲しがちな社会の雰囲気を変え、変化を生み出す一歩になると考えている。
Q3 会社規模や実績、中目標数値、オペレスの現状はどうか？	A3 業務委託を含めて20名体制で、直近（10月期）の売上高は約3億～4億円。
Q4 行政視点でのメリットや、桑名市内での雇用の見通しはあるか？	A4 企業誘致的視点。よくある企業誘致は工業誘致。ここからのびていく企業が拠点をおいてくれるメリット。そういう職業が桑名にある、新しい働く場があると子どもたちの選択肢にもなる。直近すぐにはではないが、顧客増加に伴い現場へ赴く頻度が増えるタイミングで地域での雇用を検討。

P11 令和8年度 桑名市台湾ミッション（第二弾）

質問	回答
なし	

P17 特別企画展「増山雪斎と伊勢長島藩のお殿様」の開催

質問	回答
なし	

P21 桑名市 生活応援ごみ袋配布事業

全63,000世帯へ届ける、安心パッケージ

質問	回答
Q1 事業費用は？	A1 事業費総額は6,619万9,000円で、国の重点支援交付金（物価高騰対応分）を全額充当。10月19日開催の臨時市議会に補正予算案を提出予定。

Q2 予算規模に応じてできる事業がこれだったのか？	A2 交付金規模の中で全世帯に支援を実感してもらうため、全世帯で確実に使われるゴミ袋（可燃・プラ）の支給を選定した。また、年末年始のごみ増加期と特殊詐欺多発期が重なるため、高校生と連携した特殊詐欺対策アプリ導入講習（2月7日開催予定）の案内チラシを同封し、生活支援と啓発を同時に行うスキームとした。
Q3 世帯人数にかかわらず一律の配布内容になるのか？	A3 単身世帯・多人数世帯を問わず、全世帯に同じパッケージを一括配送する。

その他

質問	回答
Q1 7月に1次提案を通過したプロ野球（中日ドラゴンズ）2軍本拠地構想の進捗状況はどうか？	A1 10月末の2次提案に向け提案書を取りまとめており、伊勢湾岸道・湾岸長島IC付近にベースボールパークのような拠点を形成する提案を中心軸に進めている。
Q2 桑名駅東口のビル解体および長島観光開発との協定に基づくホテル整備の進捗はどうか？	A2 ビルの解体は今年度中に完了予定である。ただし資材・人件費の高騰により建築環境が厳しいため、長島観光開発と協議を継続しつつ、駅前広場などの整備順序見直しも含めて柔軟に対応を検討する。
Q3 国で10月からはカハラ義務化、改めて市の条例の評価は？	A3 被害を受けた本人や事業者からの相談を受け付けており、救われたという声やポスター掲示等による抑止効果が出ている。